

希望を胸に755人が大人の「仲間入り」

平成21年 南島原市成人式を開催



1月4日(日)、ありえコレジヨホールで、第3回南島原市成人式が行われ、662人が出席しました。

今回は、昭和63年4月2日から平成元年4月1日までに生まれた755人が大人への仲間入りを果たしました。文字通り、昭和から平成へ変わろうとする時にこの世に生を受けた人たちです。当日は、受付開始前から多くの新成人が集まり、旧友との再会を喜ぶ声が絶えず、思いついた花を咲かせたり、写真を撮り合ったりして、旧交を深めました。

式典では、まず松島市長が新成人代表の松尾大作さん(北有馬町)へ成人証書を授与。式辞では「現代社会は、目まぐるしく変化しています。これから、皆さま一人ひとりが社会に参画されるわけです。今まで以上に情報のアンテナを高くし、ぜひ、自分の頭で考え、行動できる自立した市民になっていただくことを期待しています。そして、時代の流れを的確に判断し、夢を持ち、信念を持って人生を切り拓いてほしい」と式辞を述べました。

「二十歳の誓い」では阪神タイガースで活躍中の野原将志選手と口之津町の福田あかりさんがそれぞれの想いを発表し、大人としての自覚を新たにしました。



加津佐町

口之津地区の新成人が、タイムカプセルを開封



当時小学6年生



立派な大人になりました!

成人式当日、口之津地区の新成人が小学校時代に埋めたタイムカプセルを開封しました。

これは、白浜海水浴場で旧口之津町の各小学校の卒業生が記念植樹を行ったときに記念に埋めたものです。「何を埋めたんだっけ」と終始笑顔で掘る新成人たち。グループに分かれ開封すると、あちこちで歓喜の声があがりました。

内容は、未来の自分へあてた手紙や作文や写真、習字などさまざま。中には発表会の劇の背景なども入っていて、「なんでこんなの入れたんだっけ」と笑い合いながらも、当時のエピソードに笑いが絶えません。また、なかには焼酎なども入っていて、その後に行われた同窓会では、時を超えて届いたお祝いのお酒を存分に酌み交わしたことでしよう。



口之津町



南有馬町